

時空を超える旅芸人

初めて聴くのに懐かしい

遠い時代の楽器の響き

時を越え 国を越える不思議な音楽への旅

耳を澄まし 笑い BRAVO~!

五感全開で楽しもう!

TABLATOURA

2019
9/1
FRI

《タブラトゥーラ》がっちゃんてくる!

プログラム

- ◆メンバー作曲による世界中どこにもないオリジナル曲:新しい自転車/夜の蟹 他
- ◆ヨーロッパのルネサンス舞曲:レセルカーダ(16世紀スペイン) 他

開演 15:00 開場 14:30

会場 秋吉台国際芸術村コンサートホール

一般 3,500円 / 学生 1,000円

フレンズネット会員は2割引

※未就学児のご入場はできません(満1歳以上の未就学児対象に無料託児を実施します。希望される方は8/21[水]までにお申し込みください)。

※車いす貸し出しあり(前日までにお申し込みください)

チケット取扱い 発売日 2019年5月31日(金)10時より

◆秋吉台国際芸術村 | 0837-63-0020
<https://aiav.jp>

◆ローソンチケット | Lコード: 62215
<https://l-tike.com/>

古楽器バンド タブラトゥーラ

つのだたかし [ラウタ/ウード]

田崎 瑞博 [フィドル]

江崎 浩司 [リコーダー/ショーム]

近藤 郁夫 [パーカッション]

山崎まさし [ピウエラ]



県立文化ホール
子育て家庭応援割
対象公演

「やまぐち子育て応援パスポート」をお持ちの方は、保護者同伴の18歳以下の子どもについて、公演料金を2人目半額、3人目以降無料とします(要事前申込、席数限定)。詳細はお問い合わせください。

主催:公益財団法人山口きらめき財団 秋吉台国際芸術村

後援:山口県、山口県教育委員会、美祢市、美祢市教育委員会、山口県文化連盟



TABLATURA

- 体の中に眠るリズムを呼び起こしてくれる音楽（「音楽の友」）
- 時空を越えた演奏人、中世の村祭りのような楽しさ（「朝日新聞」）

TABLATURA

1984年、団長つのだたかしを中心に結成された楽しい古楽器バンド。ヨーロッパ中世・ルネサンスの舞曲やメンバーオリジナル曲をとりまぜたユニークなプログラムで客席を不思議な音楽世界へと誘う。日本国内津々浦々、韓国、インド、エジプト、イタリア、オーストリア、カナダなど世界各地でBRAVO!の嵐を浴び、観客と一体となる楽しいステージを展開してきた。クラシック?古楽?民族音楽?ポップス?ジャンルを越えたユニークな「古楽器バンド」として、おじさん、いや、楽器の達人たちでゆうゆうと活動中。

つのだたかし [ラウタ、ウード]

Tsunoda Takashi
ドイツ国立ケルン音楽大学リウト科を遠い昔に卒業。リウトのソロ、歌曲の伴奏者として日本、イギリスを中心に数多くの公演、音楽祭に出演。映画、舞台の音楽も手がける。古楽レーベル「バルドン」をプロデュースして、16-17世紀の歌曲を中心としたCD作品を多数発表。現在は庭猫愛好家、日手連（日本手酌連盟）会員。



田崎瑞博 [フィドル]

Tasaki Mizuhiro
狂い踊り弾きはかなり怪しいが、こう見えて東京芸術大学卒。チェロを弾く「古典四重奏団」ではベーターベンなどを演奏し、文化庁芸術祭大賞受賞。アンサンブル「音楽三昧」のCDはサライ大賞受賞。本人はよく「私はなぜ人格者としてあがめられないのだろう」と嘆いている。



江崎浩司 [リコーダー、ショーム]

Ezaki Koji
桐朋学園大学卒。国内外のコンクール多数入賞、野球オペラ「野球カンタービレ」、落語とのコラボ「死神」など脚本・作編曲と多彩に活躍。2014年レコードアカデミー賞受賞。現在「V.エイク：笛の楽園」全148曲録音&発売中。昭和音楽大学非常勤講師。ベースボール音楽家として2017年神宮球場にて国歌独奏&始球式をつとめた。



近藤郁夫 [パーカッション、ハンマーダルシマー]

Kondoh Ikuo
国立音楽大学卒。《岡田知之打楽器合奏団》のメンバーとして活動後、「ムーンヴァレー」を主宰してさまざまな公演をプロデュース。古楽オーケストラ、現代音楽、民族音楽奏者とのユニットなど幅広く活動。「K-Drummer's Association」主宰。



山崎まさし [ビウエラ]

Yamazaki Masashi
猫のヘッドをもつ特注ビウエラ（幻の弦楽器）がちよっと自慢。クラシックギター、フラメンコギターを学んだのちスペインに渡り、現地のフラメンコ舞踊団の専属ギタリストとして活動。現在はフラメンコ界の舞踊家、演奏家から全幅の信頼を受けて全国で活躍。

